7 2006 月号
No. 7
平成18年7月1日発行

広報 けせんぬま

人と自然が輝く
食彩豊かなまち

目次

市長施政方針 …… 2
「快水浴場百選」に本市から2カ所が選定 … 5
「地域包括支援センター」ってなあに？ … 6
消費生活相談実績 …… 8
公文書の公開、個人情報の開示状況ほか … 9
健康プラザ …… 10
まちの話題 …… 12
お知らせ …… 14
図書館だより …… 18
子どもの広場／7月の各種相談 …… 19
ふるさと再発見 …… 20

競技も応援も全力で

第１回気仙沼市立小学校体育祭が、６月８日、気仙沼小学校校庭で開催されました。市内17校の上学年の児童の代表は、学校の仲間たちからの応援をうけ、100m走やリレー、ソフトボール投げなどの競技に取り組みました。

第２回市議会

「人と自然が輝く食彩豊かなまち」の実現に全力を傾注

～ 市長施政方針 ～

合併後、初の定例会となる第２回市議会が６月16日に開会し、鈴木市長が施政方針を示しました。

はじめに市長は、新市建設計画の着実な実行によるまちづくりを進めることが最大の責務であるとし、新市建設計画に位置づけられた三つの基本理念である「市民と行政の協働のまちづくり」「人と人が支えあうまちづくり」「人と自然が共生するまちづくり」により、新市の将来像である「人と自然が輝く食彩豊かなまち」の実現のため全力を尽くす決意を述べました。

そのうえで、新市が抱える重要課題についての所信と、新市建設計画の五つの基本目標の実現に向けた主な施策を表明しました。

ここでは、その主な内容をお知らせします。

新市が抱える重要課題への所信

■三陸縦貫自動車道・大島架橋の整備促進

三陸縦貫自動車道の全線整備と、唐桑道路の工事進捗、本吉気仙沼道路の工事着手、そして大島架橋の早期実現とアクセス道路や架橋の建設年次の公表に向け、関係機関・団体と一体となり促進運動を展開します。

■防災力の充実

宮城県沖地震の発生が切迫するなか、国・県・関係機関と連携して、地震・津波対策の推進を図ります。また、津波避難システムの早期導入について、三陸沿岸の都市などと連携し、国などに要望します。

■産業振興

各種産業の生産性の向上とともに「食」をキーワードとした産業間の連携により、付加価値の高度化を図ります。また、水産と観光を中心とした地域経済の再生に向け取り組みます。

■教育施設の整備

新市建設計画に基づき学校建設事業を推進するとともに、教育施設の耐震対策に努め、仮称・中央給食センターの建設に向け、民間活力の導入などを検討します。

■市立病院

新病院の早期建設に向け努力します。

新市建設計画実現に向けた主な施策

参画と協働でともに築くまちづくり

■市民参画機会の拡大

市民の声を施策に反映するため、様々な媒体を利用した情報提供に努めるとともに、地域自治区に地域協議会を設置するなど、市民ニーズの把握に努めます。

■ＮＰＯとの協働

市民活動支援センターを拠点とし、セミナーや交流会を開催するとともに、団体の育成支援に努めます。

■男女共同参画社会の確立

各種施策を推進するほか、男女共同参画都市を宣言するとともに、男女共同参画推進条例に基づく基本計画を策定します。

■行政改革

行政改革大綱と、これに基づく集中改革プランを策定し、徹底した行革による財源の確保に努めます。

自治会などにおける、自主防災活動を支援します

安全・安心・快適なまちづくり

■消防・防災体制の充実
地域防災計画の策定などにより防災・危機管理体制を構築し、広域消防との連携を図り、消防・防災力の向上に努めます。また、地区ごとの自主防災活動を支援するとともに、講演会や出前講座などをとおして防災意識の向上を図ります。

■住宅防災
木造住宅の耐震診断助成事業や危険ブロック塀等除却事業を実施します。

■国民保護
関係条例を制定し、国民保護計画を策定します。

■平和行政
非核平和都市を宣言するとともに、平和行政の基本原則を定める条例を制定します。

■上水道
水源開発施設整備を進めるとともに、施設完成までの間の暫定水利権の確保に努めます。また、唐桑大沢浄水場の施設整備を進めます。

■公共下水道など
供用区域の拡大に努めるとともに、汚泥炭化施設の整備を進めます。また、浄化槽設置に対し助成します。

■県道の整備促進
唐桑最短道については、早期整備に向け運動を展開します。主要地方道・気仙沼唐桑線整備については、県と協調して取り組みます。

■市道の整備
市道については、災害時にも対応できる安全で安心な道路環境を確保するため、直接要望交付金事業などを活用した効率的な整備と、維持補修に努めます。都市計画道路については、市街化の促進と道路ネットワークの強化による交通の円滑化を図るため、整備に努めます。

■生活路線バス
再編整備による維持に努めます。

■自然環境の保全
環境基本計画を策定し積極的に取り組みます。

■廃棄物対策
不法投棄やごみの散乱を防止するとともに、分別収集、ごみの減量化、資源の再利用などを推進します。

地域資源を活用した活力ある産業のまちづくり

■農業
経営所得安定対策等大綱に基づき、担い手を支援するとともに、生産性と収益性の高い施設園芸を振興します。また、遊休農地を利用した地場産品の開発、集落営農の促進などに努めます。

■林業
森林整備地域活動支援交付金制度を活用し、森林資源の育成を図るとともに、地元木材の需要拡大に努めます。

■漁港施設
特定第三種気仙沼漁港の整備促進を図るとともに、宿舞根漁港の整備を推進します。

■漁船漁業
気仙沼地区近海マグロ延縄漁業あり方研究会の提言をふまえ、関係団体と連携して適切に対応します。魚市場については、南側施設整備事業を推進します。

■漁船誘致
卸売業者と一体となり、関係市町や、船主などを訪問し、水揚げをお願いするとともに、他港漁船乗組員子弟招致事業を実施します。

■水産加工業
気仙沼地域ハサップによる認定工場の拡大や、水産加工品のブランド化の取り組みに対し支援します。また、宮城大学と連携し、商品開発や品質管理向上の促進を図ります。

■沿岸漁業
稚貝放流事業に対する支援など、資源管理型漁業・栽培漁業の促進に努めます。

■商・工業
商店街振興条例に基づく各種助成制度や、商業活性化推進事業などにより、意欲ある商店街や商業者グループを支援します。また、国・県の制度を活用し、新商品開発や新分野進出を支援します。

■物産振興
産業まつりや、求評見本市などにより、気仙沼ブランドの情報発信に努め、販路拡大を支援します。

■労働対策
雇用環境の改善に努めるとともに、県立気仙沼高等技術専門校の存続を県に働きかけます。

■**観光振興**

豊かな自然と港町の歴史・文化、「食」を生かした通年型観光地づくりに取り組み、地域の魅力を全国に情報発信しながら、交流人口の増大による活性化を目指します。また、平成20年度に本県で開催されるＪＲグループによる「デスティネーション・キャンペーン」を重点事業として取り組むほか、市内巡回バスなど接続交通の確保、観光パンフレットの作成、一関・平泉・松島・仙台・遠野などとの広域連携の強化などにより、観光客の誘致に努めます。

学校施設の環境整備を図ります（完成間近の月立小学校）

たがいに支えあい健康に暮らせるまちづくり

■**医療の充実**

関係機関と連携し、総合的な医療体制の整備に努めます。

■**高齢者保健福祉**

高齢者が健康で生きがいをもって社会参加できるよう、環境整備に努め、地域ケア体制の確立を進めます。

■**障害者福祉**

障害福祉計画を策定するとともに、障害者の自立を支援します。

■**社会福祉**

母子・父子家庭の生活の安定や生活保護世帯などの自立を支援します。

■**国民年金**

市民の受給権の確保のため、広く制度の周知を行ない、無年金者をなくすように努めます。

■**健康づくり**

家庭や地域と連携した意識啓発や健康教育と各種健診などの予防対策の充実に努めます。

■**国民健康保険事業**

市民が安心して保険給付を受けることができるよう、健全な財政運営に努めます。

■**母子保健・子育て支援**

安心して子どもを産み育てるための環境づくりを推進します。

学ぶことをとおして豊かさを実感できるまちづくり

■**生涯学習の推進**

多様なライフサイクルに対応した学習環境の整備を進めます。

■**社会教育**

学校や関係機関と連携し、家庭教育や子育て支援の充実を図ります。また、青少年育成支援センターの機能の充実に努めます。図書館については、蔵書管理システムの整備と子ども読書活動推進計画の具現化に取り組みます。

■**文化芸術の振興**

子ども芸術劇場や地方音楽会を開催するとともに、郷土の先人顕彰や文学碑のあるまちづくり構想を推進します。

■**体育振興**

スポーツ振興基本計画に基づき、総合体育館を拠点として各種事業を実施するとともに、地域との学校施設開放事業の運営と、総合型地域スポーツクラブの支援について検討します。

■**学校教育の充実**

ふるさとを愛し、生きる力を身につけた児童生徒を育てる教育の推進と、学力の向上を図るため、地域の人材を活用した学習支援事業を行うとともに、環境素材を生かした環境教育を進めます。

■**学校施設の整備**

月立小学校・唐桑小学校・鹿折小学校建設事業に取り組むとともに、校舎と屋内運動場の耐震化を進めます。

■**国際交流**

小学校専属の外国語指導助手を配置するとともに、日本フルブライトメモリアル基金を活用した各種事業などにより、相互交流を推進します。また、小さな国際大使館を活用し、在住外国人への支援などを進めます。

その他の施策

■**各種計画の策定**

行政運営の指針となる総合計画のほか、国土利用計画、山村振興計画を策定します。

■**スローフード関連事業**

「気仙沼スローフード」都市を宣言し「食」を生かした個性的で魅力あるまちづくりを進めるため、各種事業を実施します。

■**離島振興**

県離島振興協議会など関係団体と連携し、第六次宮城県離島振興計画の具現化に努めます。また、大島癒（いや）しの島づくり推進協議会の活動を通じ、アイランドテラピー構想の具現化に努めます。

■**リアスさんりく気仙沼大使**

市にゆかりのある方々を委嘱し、本市のピーアールなど積極的な活動をお願いします。

小田の浜

環境省選定

快水浴場百選

小田（こだ）の浜とお伊勢浜が選定されました

本年５月10日、環境省は、快適な水浴場として全国の100カ所を「快水浴場百選」に選定し、公表しました。

本市では、小田の浜とお伊勢浜の2カ所が選定されました。また、小田の浜は、全国12カ所の特に優れた水浴場である「特選」にも選定されました。

浜と人の関わりが評価された

「快水浴場百選」は環境省が、人々が直接触れることができる個性ある水辺を積極的に評価し、これらの快適な水浴場を広く普及することを目的に、全国１００カ所の水浴場を選定したものです。

今回、市内から2カ所もの海水浴場が選定されたことは大きな喜びであり、観光客などの交流人口の増加によってまちの活性化を図ろうという本市にとって、大きな財産となります。

選定にあたっては、水辺がもつ「美しい」「清らか」「安らげる」「優しい」「豊か」というテーマごとに、水質・自然景観、環境への配慮、安全性、利便性、水と人との関わりなどについて評価され、決定しました。

このことは、小田の浜とお伊勢浜が、水質や景観だけではなく、浜と人々の関わりが評価されたといえます。

とりわけ「小田の浜」は、特に優れた全国12カ所の「特選」の一つに認定されました。日頃からの島民の清掃活動や島の体験館での豊富な学習メニュー、資源循環型社会の形成を目指すＮＰＯ法人の取り組みなどが高い評価を得たものと思われます。

５月には、東京で、小池環境大臣も出席して認定書交付式が開催され、気仙沼市観光協会副会長（大島観光協会会長）の白幡昇一さんが認定書を受け取りました。また、同時に開催されたシンポジウムで、優良事例発表者として、島の体験館や環境保全活動、ＮＰＯ法人の取り組みなどについて報告しました。

市や観光関係団体では、今回の栄誉を契機として、様々な機会を利用してピーアールし、観光入り込み客の増加を目指すことにしています。

特選選定を記念し「いやしの日」イベントを開催

大島癒（いや）しの島づくり推進協議会では、今回の選定を記念して、毎年田中浜で開催している「いやしの日」イベントを小田の浜で開催します。このイベントは、地域の活性化を図ることを目的に、１年の184日目を「いやしの日」として、大島の多様な資源を活用したイベントです。

日時／７月２日(日) 午前10時から（午前９時から浜開きと記念行事）
場所／小田の浜
内容／地引き網体験、サンドゴルフ大会、宝探し、いやしの料理提供、島中ソーランの演技など
問い合わせ先／市企画政策課企画政策係☎(22)3408

お伊勢浜

「地域包括支援センター」ってなあに？

介護保険制度の見直しに伴い、全国の市町村に「地域包括支援センター」の設置が義務づけられました。
本市でも、本年4月から「気仙沼市地域包括支援センター」と「気仙沼市地域包括支援センター唐桑分室」を設置し、介護に関する総合的なサービスを開始しています。

市地域包括支援センター（市民健康管理センター「すこやか」内）

本年4月に介護保険制度が見直され、できるだけ介護が必要にならないように予防活動を行う介護予防に重点を置き、高齢者の方々が安心して生活できる地域づくりを目指すことになりました。
そこで、市では地域の中心的な機関として、本年4月から市民健康管理センター「すこやか」の中に「気仙沼市地域包括支援センター」を設置し、保健福祉センター「燦さん館」に、センターの「唐桑分室」を設置しました。

気仙沼市地域包括支援センター
〒988−0066　東新城二丁目2−1
（市民健康管理センター「すこやか」内）
☎(21)1212㈹ ファクス(25)1577

気仙沼市地域包括支援センター唐桑分室
〒988−0532　唐桑町石浜282−3
（保健福祉センター「燦さん館」内）
☎(32)4811　ファクス(32)4810

地域包括支援センターではこんな仕事をしています

自立して生活できるよう支援します

- 要支援１・２と認定された人は、介護保険の介護予防サービスを利用できます。
- 支援や介護が必要となるおそれの高い人や自立した生活をしている人などは、市町村が行う介護予防事業を利用できます。

みなさんの権利を守ります

- 高齢者の方々が安心していきいきと暮らすために、みなさんの持つ様々な権利を守ります。成年後見制度の紹介や、虐待を早期に発見したり、消費者被害などに対応します。

地域包括支援センター

地域包括支援センターでは、主任ケアマネジャー、社会福祉士、保健師などが中心となって高齢者の方々の支援を行います。３つの職種はそれぞれ専門分野を持っていますが、専門分野の仕事だけを行うのではなく、互いに連携をとりながら「チーム」として総合的にみなさんを支えます。

何でもご相談ください

- 高齢者の方々やその家族、近隣に暮らす人の介護に関する悩みや問題に対応します。介護に関する心配ごと、悩み以外にも、健康や福祉、医療や生活に関することなど、何でもご相談ください。

様々な方面からみなさんを支えます

- みなさんを支える地域のケアマネジャーの指導や支援のほか、高齢の方々にとってより暮らしやすい地域にするため、様々な機関とのネットワークづくりに力を入れます。

地域包括支援センターでは、保健師・主任ケアマネジャー・社会福祉士が中心となり、高齢者の方々を介護・福祉・健康・医療など様々な面から支援していきます。

それぞれの分野の専門職である保健師・主任ケアマネジャー・社会福祉士がチームを組み、地域の在宅介護支援センターなど様々な関係機関と連携を図りながら、みなさんを総合的に支え、暮らしやすい地域づくりを目指します。

介護保険、その他高齢者福祉に関することなど、どんなことでもかまいませんので、地域包括支援センターへ気軽にお問い合わせください。

市地域包括支援センター唐桑分室
（保健福祉センター「燦さん館」内）

センターの仕事は？

地域包括支援センターでは、次のような仕事を行っています。

介護予防マネジメント

新予防給付（要支援1・2）と認定された方や、日常生活を送るうえで、何らかの支援が必要と思われる方を対象に、介護予防プランを作成し、その方が必要なサービスを利用することで要介護状態になることの予防や状態の悪化予防を図ります。

総合相談・支援

高齢者やその家族、地域住民の方などから様々な相談を受け付け、どのような支援が必要かを把握し適切なサービスにつないでいきます。

権利擁護事業

高齢者に対する虐待の防止や早期発見のための事業、その他権利擁護に関することを行います。

包括的、継続的マネジメント

高齢者一人ひとりの状態の変化に対応した長期ケアマネジメントを支援するため、ケアマネジャーの個別相談に対応したり、支援困難ケースについての指導・助言を行います。

在宅介護支援センターは地域の窓口です

在宅介護支援センターは、これまでどおり、高齢者の在宅介護などに関する身近な相談窓口として活動します。

活動の中には、電話・面接による福祉相談への対応や、介護保険に関する情報提供、啓発活動のほか、おおむね65歳以上の一人暮らし、二人暮らしなど高齢者世帯の健康・生活状態の実態把握活動などがあり、該当するお宅を訪問しています。

地区別に各在宅介護支援センターが担当しておりますので、職員が訪問した際は、ご理解とご協力をお願いします。

本市の在宅介護支援センターは次のとおりです。

■気仙沼市やすらぎ在宅支援センター
錦町二丁目5―10
☎（21）4011
担当：鹿折地区

■一景島在宅支援センター
潮見町18
☎（25）3233
担当：南地区

■キングス・タウン在宅支援センター
三日町三丁目1―1
☎（24）3001
担当：上地区・中地区

■恵潮苑在宅支援センター
東新城二丁目2―3
☎（21）1223
担当：西地区・新月地区

■恵風荘在宅支援センター
松崎柳沢228―68
☎（24）2820
担当：松岩地区

■キングス・ガーデン在宅支援センター
岩月星谷64―3
☎（26）1165
担当：面瀬地区・階上地区

■在宅支援センターおおしま
廻舘55―2
☎（26）2272
担当：大島地区

地域包括支援センターQ&A

Q 相談内容が他の人に知られてしまうことはありませんか。

A 地域包括支援センターの職員は、法律により秘密を守る義務が規定されています。

また、支援に必要な範囲の関係者に対し、情報を提供してもいいか、あらかじめ利用者本人に同意を得るようにします。

Q 介護以外の相談でも受けてくれるのでしょうか？

A 地域包括支援センターでは、職員の専門外の様々な相談についても、地域の関係機関を紹介したり、情報提供を行うなど適切に対応を行います。

市内方面から「すこやか」へ行くには…

宮城交通バス「金成沢行き」
…… 健康管理センター前下車

宮城交通バス「上八瀬行き」
…… 松川前下車徒歩15分

岩手県交通バス「特急一関行き」
… 新月公民館前下車徒歩20分

旧 気仙沼市

平成17年度 消費生活相談状況

相談件数は減少

市では、専門の相談員を配置し、市民からの消費生活相談に応じています。今回は、旧気仙沼市で受け付けた平成17年度の消費生活相談の状況をお知らせします。

架空請求に関する相談が減少

平成17年度に、旧気仙沼市が受け付けた消費生活相談の件数は576件で、平成16年度の1、084件に比較すると508件（46・9％）の大幅な減少となりました。

これは、ハガキ・封書・メールなどによる架空請求に関する相談が、平成16年度で647件だったものが、平成17年度では224件と減少したことによります。減少の理由としては、全国的に拡大する架空請求被害の状況を受け、国・県・市町村などの消費者への啓発活動や、マスメディアによる情報提供、警察の取り締まりの強化などによることと「個人情報保護法」が平成17年4月から施行されたことなどが考えられます。

多重債務に関する相談は増加

平成16年度で減少傾向だった多重債務に関する相談は、平成17年度では118件で前年度より増加しました。生活費や返済のための借り入れを繰り返すというケースは相変わらず多く、ダイレクトメールなどでの勧誘によってヤミ金融業者から借り入れし、厳しい取り立てや法外な金利請求で困っているというケースや連帯保証についての相談が多く寄せられました。

また、相談件数は576件ですが、一つの相談が様々な問題を抱えていることが多く、相談内容別総件数では705件となっています。

なお、旧唐桑町では、18件の相談や情報提供が寄せられました。

問題商法は多様化

相談内容を部門別に見ると、商品に関する相談と役務に関する相談がほぼ同じ割合になっています。

問題商法別では、架空請求に関する相談が、前年度に比べて減少しているものの圧倒的に多く、チラシ・広告商法、訪問販売などに関するものも多くなっています。また、福祉商法や電話勧誘による資格商法、送りつけ商法、展示会商法での過量契約、アパートの敷金精算など、相談内容がますます複雑多様化し、深刻さを増している状況にあります。

相談者の性別では、女性が354件、男性が211件（団体11件）となっています。年代別では、60代が148件と最も多くなっていますが、30代から70代まであまりばらつきがなく、未成年者も含め年代を問わずトラブルに遭う可能性があることを示しています。

トラブルに遭わないために

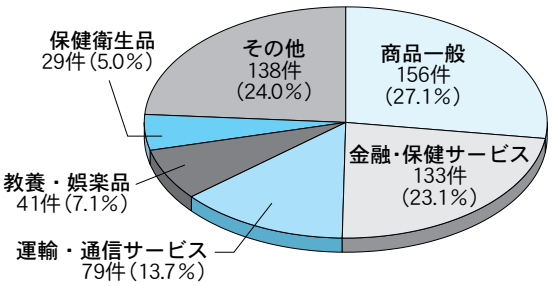
悪質商法の被害に遭わないようにするためには、普段から悪質商法に関する知識とそれに対する心構えを持っておく必要があります。

架空請求に対しては、全く身に覚えがないのであれば、支払う必要はありません。連絡せずに無視しましょう。ただし、裁判所からの「特別送達」による支払い督促や少額訴訟の呼び出し状の場合は、相談してください。

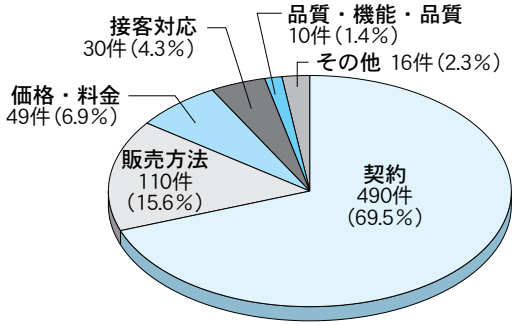
契約や借金に関して困ったことがあったら、早めに相談してください。

相談・問い合わせ先／
市商工課消費生活係
☎（22）3437

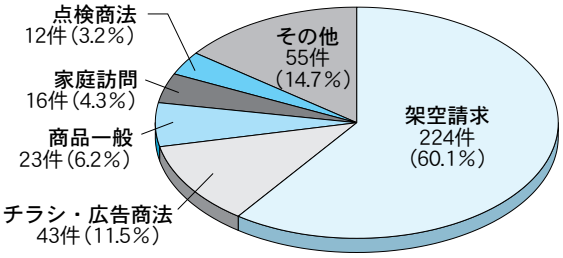
部門別相談件数：576件



相談項目別相談件数：705件



主な問題商法別相談件数：373件



平成17年度
公文書の公開、個人情報の開示状況をお知らせします

市では、市民参加による公正で開かれた市政の推進を図るため、情報公開条例と個人情報保護条例を定め、市がもつ公文書の公開や、本人の求めに応じた個人情報の開示を行っています。

平成17年度の公開・開示請求件数などをお知らせします。

● 情報公開の請求は38件

旧気仙沼市の平成17年度の公文書の公開請求件数は38件でした。実施機関別の件数と処理状況は、右の表のとおりです。また、個人情報の開示請求は２件でした。

なお、旧唐桑町では、平成17年度の情報公開・個人情報開示の請求はありませんでした。

実施機関	受付件数	処理状況					不服申立
		公開	部分公開	非公開	処理中	その他	
市長	32	14	12	2		4	4
公営企業管理者	1		1				
教育委員会	2	1		1			
議会	3	2	1				
計	38	17	14	3		4	4

● 会議の公開

審議会などの会議についても公開しており、傍聴ができます。

旧気仙沼市では平成17年度に、４つの審議会などで、延べ５回の会議が開催され、報道関係者１人が傍聴しました。

情報公開、個人情報の開示を希望する方は、事前にご相談ください。

問い合わせ先／総務課文書情報係
☎(22)6600内線226

旧気仙沼市

平成17年度の市長交際費の執行状況をお知らせします

旧気仙沼市では、市長交際費の執行状況を公表していました。ここでは、旧気仙沼市の平成17年度の実績をお知らせします。

市長交際費は、円滑な市政運営のために必要な外部との交際上要する経費です。平成17年度の執行額は、一般会計・特別会計・企業会計の合計で、2,372,937円となっており、前年度と比較して216,870円少なくなっています。

■一般会計（予算額 3,300,000円）

単位：円

項目	件数	金額
会費に要する費用	77	358,396
慶祝に要する費用	217	1,027,060
弔意に要する費用	74	708,500
見舞いに要する費用	0	0
記念品・土産に要する費用	4	12,100
健闘激励に要する費用	4	50,000
その他	9	68,260
合計	385	2,224,316
	執行率	67.4%

■特別会計（予算額 210,000円）
（魚市場・青果市場・索道）

単位：円

項目	件数	金額
会費に要する費用	2	15,000
慶祝に要する費用	10	53,074
弔意に要する費用	1	3,000
見舞いに要する費用	0	0
記念品・土産に要する費用	1	6,205
健闘激励に要する費用	0	0
その他	2	9,870
合計	16	87,149
	執行率	41.5%

■企業会計（予算額 150,000円）
（ガス・水道事業）

単位：円

項目	件数	金額
会費に要する費用	0	0
慶祝に要する費用	3	20,000
弔意に要する費用	1	10,000
見舞いに要する費用	0	0
記念品・土産に要する費用	9	31,472
健闘激励に要する費用	0	0
その他	0	0
合計	13	61,472
	執行率	41.0%

すこやか通信

骨髄バンクをご存じですか？

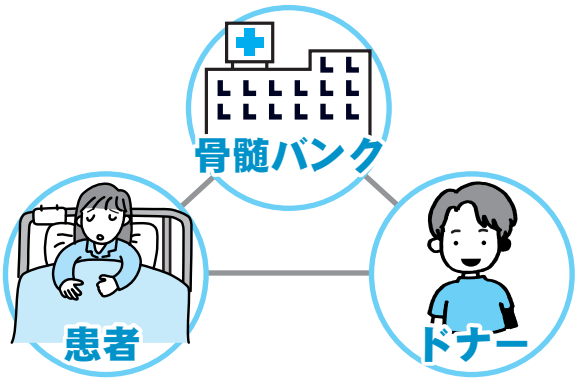
骨髄バンクは、血液疾患の治療として骨髄移植を必要とする患者さんと「骨髄液」を提供してくれる健康な人、医療機関などの間に入り、連絡・調整業務を行う公的機関です。世界40の国に設置されていますが、日本では、財団法人骨髄移植推進財団が主体となり、厚生労働省・日本赤十字社・都道府県・医療機関・ボランティア組織など多くの関係機関や団体が連携して活動しています。

血液の病気は骨髄移植で治癒する

わが国では、白血病や再生不良性貧血など血液の病気を発症する人が、約6,000人もいるそうです。以前は、有効な治療法がなく、不治の病といわれていましたが、現在では骨髄移植で直せることがわかっています。

しかし、この治療は、健康な人からの骨髄液の提供がなければ成り立ちません。しかも、患者と骨髄提供者（ドナー）の白血球の型（ＨＬＡ）が適合しなければなりません。これが適合する確率は、兄弟姉妹で25％、血縁関係がないと数百人から数万人に１人とされています。このため、多くのドナーに白血球の型を骨髄バンクに登録していただき、その中から適合する型を探すという方法をとっているわけです。

骨髄提供は、ドナーの自由意志による善意で成り立っています。一人でも多くの患者さんを救うためには、たくさんの方々の善意と協力が必要なのです。なお、ドナー登録できるのは、年齢が18歳から54歳以下までの健康な方です。また、骨髄提供できる方は20歳以上55歳以下です。



骨髄移植とは？

骨髄液は骨の中空部に詰まっている液で、赤血球や白血球などを造ります。骨髄移植は、健康な人から骨髄液を提供していただいて、患者さんの骨髄液と入れ替えることです。「移植」という言葉から連想しがちな大手術ではありません。

ドナー登録会を実施

宮城骨髄バンク登録推進協議会では、献血会場で献血並行型ドナー登録会を実施します。骨髄バンク事業へのご理解をお願いします。登録は２㎖の採血で済みます。

日時／７月30日（日）午前９時から午後３時まで
場所／イオン㈱ジャスコ気仙沼店（献血会場）
問い合わせ先／宮城骨髄バンク登録推進協議会気仙沼支部
☎(24)3586

7月の休日救急当番医

2日(日)
三峰病院（松崎柳沢）
☎（２２）６６８５
葛内科胃腸科医院（仲町）
☎（２２）６７５０
小野医院（唐桑町宿浦）
☎（３２）３１２８
櫻田歯科医院（古町）
☎（２４）３７７７

9日(日)
中原クリニック（田谷）
☎（２３）１０２８
齋藤外科クリニック（東新城）
☎（２２）７２６０
佐藤歯科医院（唐桑町馬場）
☎（３２）２３０９

16日(日)
村岡外科クリニック（仲町）
☎（２３）３９９０
三条小児科医院（田中前）
☎（２３）００８８
菅原歯科医院（南郷）
☎（２４）１８１８

17日(月)
おだか医院（田中前）
☎（２２）３２１０
佐々木小児科医院（魚町）
☎（２２）６８１１
鈴木歯科医院（魚町）
☎（２２）０８２７

23日(日)
森田医院（八日町）
☎（２２）６６３３
猪狩医院（内の脇）
☎（２３）８７８０
佐藤医院（唐桑町馬場）
☎（３２）３１０６
千葉歯科医院（南町）
☎（２２）１３６０

30日(日)
大里胃腸科内科医院（南郷）
☎（２２）７１５７
相澤内科医院（陣山）
☎（２２）６６２３
畠山歯科医院（仲町）
☎（２２）２２３３

問い合わせ先
気仙沼市医師会
☎(22)0842・☎(22)8383
気仙沼歯科医師会
☎(24)6060

7月の健康診査と健康相談

4カ月児健康診査

■**20日(木)**
受付時間／午後0時15分～0時30分
対象／
平成18年3月1日～3月16日生まれ
■**21日(金)**
受付時間／午後0時15分～0時30分
対象／
平成18年3月17日～3月31日生まれ

3歳児健康診査

■**13日(木)**
受付時間／午後0時15分～0時30分
対象／
平成14年12月4日～12月24日生まれ
■**14日(金)**
受付時間／午後0時15分～0時30分
対象／
平成14年12月25日～
平成15年1月10日生まれ

1歳6カ月児健康診査

■**28日(金)**
受付時間／午後0時15分～0時30分
対象／
平成16年12月8日～12月31日生まれ

子育て相談（8月）

■**8月23日(水)**
受付時間／午前9時30分～10時30分
対象／就学前の乳幼児

2歳6カ月児健康診査

■**27日(木)**
受付時間／午後0時15分～0時30分
対象／
平成15年12月11日～
平成16年1月3日生まれ

パパママ教室

■**24日(月)**
時間／午後1時15分集合
対象／市内にお住まいの妊娠中の夫婦（定員15組）
内容／パパの妊婦体験・赤ちゃんの歯を育てる
申し込み／7月18日(火)まで電話で直接申し込む

【持参するもの】
①母子健康手帳
②問診票（子育て相談については会場に用意してあります）
③バスタオル

健康診査・相談会場／市民健康管理センター「すこやか」
申込・問い合わせ先／市健康介護課健康増進係（すこやか内）☎(21)1212

7月の献血日程

実施日	種別	受付時間	実施会場
12日(水)	全血	9:00～10:30	小野万㈱
		11:30～13:30	気仙沼水道事務所（酒大将十文字目店駐車場）
		9:00～11:30	保健福祉センター「燦さん館」
		13:00～15:30	唐桑公民館
20日(木)	成分	9:00～14:00	宮城県合同庁舎
30日(日)	全血	9:00～15:00	イオン㈱ジャスコ気仙沼店

※成分献血は、前日までに予約が必要です。
予約・問い合わせ先／市健康介護課健康予防係（すこやか内）☎(21)1212

いざというときに備えて

まちの話題

6・12市総合防災訓練が、６月４日に気仙沼小学校や魚浜公園、市役所周辺など４つの会場で行われました。宮城県沖を震源とするマグニチュード8.0と推定される地震が発生し、本市で震度６弱を観測したという想定で、自主防災訓練・自営消防訓練・救出・救助訓練・災害対策本部設置運用訓練などが行われました

訓練には、消防団をはじめ防災関係機関・団体や周辺自治会、一般の市民などが大勢参加し、いざというときに備えて、真剣に取り組んでいました。

また、会場以外の沿岸の地域でも、津波警報が発表され、住民に避難勧告が発令されたという想定で、避難訓練が行われました。

ヘリコプターによる
救出・救助訓練

消防署・消防団による一斉放水訓練

救護訓練には気仙沼中学校の
生徒も参加

婦人防火クラブや自治会の方々による
初期消火訓練

「手形作製コーナー」が大人気

第18回歯の健康のつどいが、６月４日に市民健康管理センター「すこやか」で行われました。会場では、8020よい歯のコンクールと図画・ポスターコンクール入賞者の表彰式が行われたほか、歯の健康に関する様々なイベントが行れました。

歯型をとる材料を使って手形を作製するコーナーは長い列ができるほどの人気で、子どもたちが楽しそうに自分の手形をとっていました。

ドライバーの目を和ませて
ー「花のみち45」一斉植栽ー

国道45号気仙沼バイパス「花のみち45」の一斉植栽が、６月11日の朝に行われました。この日は、バイパス沿線の住民など約3,000人が参加し、サルビアやジニア、マリーゴールドなどの苗を一斉に植栽しました。参加者は、手際よく次々と作業を進め、約５万本の苗は瞬く間に植栽されていきました。「花のみち45」は観光客が多くなる夏最盛期には、華やかな色の花々が咲きそろい、ドライバーなどの目を和ませます。

議会のしくみを楽しく体験

小原木小学校３年生の児童11人が６月20日に市役所を訪れました。これは、中井・唐桑・小原木の各公民館と小学校でそれぞれ共催している「ふるさと学習会」の一環として訪れたもので、議場や市長室、１階の窓口などを見学しました。

議場では、子どもたちが市長や議員に扮し『給食で食べたいメニュー』を議題とした模擬議会を体験をしながら、議会のしくみを楽しく学びました。

みなとまつり会場整理員を募集

8月5・6日に開催される気仙沼みなとまつりの会場整理員を募集します。

■**業務内容**／まつり会場や周辺での歩行者の安全確保、交通案内、清掃活動など

■**雇用期間・雇用人員**／

●8月5日（土）午後2時30分から10時まで＝20人程度

●8月6日（日）午前11時から午後10時まで＝40人程度

■**時給**／800円

■**応募資格**／18歳以上の健康な方（学生でも可。男女を問いません。）

■**応募方法**／ハローワーク気仙沼の紹介状を面接試験会場に持参してください。

■**面接試験の日時と場所**／7月18日（火）午後2時から中央公民館

■**問い合わせ先**／市観光課観光係 ☎（22）3438

"海の日"汽笛一斉吹鳴のお知らせ

市"海の日"行事実行委員会では、国民の祝日"海の日"にちなみ、気仙沼港内に停泊している船舶による汽笛の「一斉吹鳴」を行います。

■**日時**／7月17日（月）正午から30秒程度

■**問い合わせ先**／市"海の日"行事実行委員会（市水産課内）☎（22）6600 内線513

統計グラフコンクール作品を募集

県では、統計グラフコンクールへの応募作品を募集しています。

■**テーマ**／自由。ただし、小学校4年生以下は、児童自身が観察した結果をグラフ化したもの

■**部門**／

①小学校1・2年生の部
②小学校3・4年生の部
③小学校5・6年生の部
④中学生の部
⑤高校生以上・一般の部
⑥パソコン統計グラフの部

■**規格**／72・8センチ×51・5センチ（B2版）

■**募集期限**／8月31日（木）まで

■**申込・問い合わせ先**／県企画部統計課 ☎022（211）2451 市企画政策課統計係 ☎（22）6600 内線314

公民館行事

気仙沼分館レク・ダンス

■**日時**／7月11日（火）午後7時から

■**場所**／市地域交流センター

気仙沼地区老連（高齢者）スポーツ大会

■**日時**／7月25日（火）午前10時から

■**場所**／気仙沼小学校体育館

条南分館親子グラウンドゴルフ大会

■**日時**／7月23日（日）午前9時から

■**場所**／条南中学校校庭

松岩地区少年少女球技大会

■**日時**／7月15日（土）・16日（日）午前9時から

■**場所**／市総合体育館「ケー・ウエーブ」

新月地区長生きスポーツ大会

■**日時**／7月24日（月）午前10時から

■**場所**／新月中学校体育館

階上オープンゲートボール大会

■**日時**／7月8日（土）午前8時30分から

■**場所**／森前林コミュニティ広場

大島地区少年少女球技大会

■**日時**／7月9日（日）午前9時から

■**場所**／大島小学校体育館

中山間地域等直接支払制度

平成17年度の取り組み状況がまとまりました

「中山間地域等直接支払制度」は、傾斜がきついなど、条件の不利な中山間地域の農業を維持するため、集落や個人と協定を締結し直接交付金を支払う制度です。

本市におけるこの制度の平成17年度取り組み状況がまとまりました。

交付された集落などでは、交付金を活用し、農地の良好な管理のほか、農道や水路の維持管理などに取り組みました。

■**問い合わせ先**

市農林課農政係 ☎（22）3439

■**平成17年度　支払実績**

協定名	交付対象面積（㎡）	単価区分	参加人員（人）	交付金額（円）
下廿一1	104,599	10割	20	2,196,579
下廿一2	14,822	8割	4	249,009
下廿一3	40,439	8割	10	679,375
下廿一4	16,264	8割	4	273,235
下廿一5	10,517	8割	3	176,685
久保用水第2組合	16,163	8割	6	271,538
上廿一2	20,173	8割	5	338,906
上廿一3	37,651	8割	6	632,536
川上用水組合	129,711	10割	24	2,723,931
上前木	25,170	8割	12	422,856
下前木1	14,627	8割	4	245,733
黒沢	47,697	10割	5	1,001,637
芳ノ口	35,349	10割	14	742,329
塚沢	9,693	8割	3	162,842
台	51,726	10割	12	1,086,246
前田	61,741	10割	11	1,296,561
水梨地区	44,679	10割	9	938,259
四十二	67,004	8割	14	1,125,666
羽田	134,376	10割	18	2,821,896
金取	23,289	10割	6	489,069
上金取	22,985	8割	3	386,148
個別協定	10,708		1	37,478
合計	**939,383**		**194**	**18,298,514**

ハローワーク気仙沼から事業者の皆さまへのお願い

ハローワーク気仙沼では、平成19年3月の新規学校卒業者を対象とした求人の申し込みを受け付けています。

地元企業の将来に必要な優秀な人材を確保するためにも、求人票の提出は、できるだけ早期にお願いします。

■**問い合わせ先**／ハローワーク気仙沼学卒担当 ☎（22）6720

放送大学18年度第2学期生（10月入学）を募集します

放送大学は「スカイパーフェクTV！」や「K-NET」などのケーブルテレビ放送により授業を行う、正規の通信制大学です。

気仙沼視聴学習室（市図書館内）には、ビデオテープなどの放送教材もあり、学習室での受講のほか、自宅での受講もできます。

希望者には資料を無料で送付しますので、詳しくは、放送大学宮城学習センターまでお問い合わせください。

■**募集学生の種類**／

●**教養学部**

①全科履修生（学士の学位の習得を目指す）

②選科履修生（1年間在学）

③科目履修生（6カ月在学）

●**大学院**

④修士選科生（1年間在学）

⑤修士科目生（6カ月在学）

■**応募資格**／

・①④⑤＝満18歳以上の方

・②③＝満15歳以上の方

■**受付期間**／8月15日(火)まで

※7月28日（金）までに気仙沼視聴学習室か市教育委員会生涯学習課に申し込んだ方は、入学料が半額になります。詳しいことはお問い合わせください。

■**問い合わせ先**／市教育委員会生涯学習課生涯学習係 ☎（22）3442

気仙沼視聴学習室(市図書館内) ☎（22）0964

放送大学宮城学習センター ☎022（224）0651

気仙沼西高等学校「ふれあいパソコン教室」を開講

気仙沼西高等学校では、みやぎ県民大学学校等開放講座の一環として、パソコン教室を開講します。

■**日時**／8月17日（木）・18日（金）・21日（月）の、午後2時から5時まで

■**場所**／気仙沼西高等学校コンピュータ室

■**対象**／50歳以上のパソコンを初歩から学びたい方で、全日程に参加できる方

■**内容**／基礎操作、ワープロ基礎、ハガキ作成など

■**参加料**／無料（ただし、テキスト代1、000円が必要となります）

■**申込方法**／ハガキに氏名・年齢・住所・電話番号を明記し「ふれあいパソコン教室申し込み」と記入し、7月18日から28日までの間に申し込んでください。

■**問い合わせ先**／気仙沼西高等学校（〒988―0171 赤岩牧沢155―1）担当 小山 ☎（24）1414

オストメイト相談会を開催

オストメイトとは、病気治療のため、ストマ（人工肛門・人工ぼうこうなど）を造設した方々です。

日本オストミー協会では、ストマを造設した方や、その家族を対象とした相談会を実施します。

■**日時**／7月21日（金）午後1時から4時まで

■**場所**／気仙沼市立病院4階会議室

■**内容**／術後のケア、補装具・社会生活・福祉制度などに関する講習会

■**問い合わせ先**／日本オストミー協会宮城県支部・菅原 ☎0228（32）4234

国民年金のお知らせ

■多段階免除制度がはじまります

国民年金には、経済的な事情などで保険料の納付が困難な方が、申請により納付が免除される「免除制度」があります。

免除制度は、これまで年間保険料について

■**全額免除**

■**半額免除**

という2つの種類がありましたが本年7月からは、

■**4分の1免除**

■**4分の3免除**

が新たに加わり、4段階の免除制度になりました。

これは、負担能力にあわせてより納付しやすい仕組みにするためのもので、前年の所得額により審査され、免除されることになります。

ただし、全額免除以外の方は、一部納付分の保険料を納付しない場合は免除期間として認定されず、納付期間に通算されませんのでご注意ください。

なお、本年度の免除申請は、7月3日から、市民課、唐桑総合支所市民生活課、階上・大島出張所で受け付けます。

印鑑と納付書などを持参して申請してください。

また、失業を理由として申請する場合は、雇用保険受給資格証や離職票を、転入された方は前住所地の所得証明書などもあわせて持参してください。

問い合わせ先

■**市民課国民年金係**
☎(22)6600内線367

■**唐桑総合支所 市民生活課市民係**
☎(32)3130内線246

■**石巻社会保険事務所**
☎0225(22)5115

気仙沼・本吉地域広域行政事務組合 消防職員・初級（平成19年度採用）募集

申込方法　気仙沼・本吉地域広域行政事務組合事務局か、気仙沼市、本吉郡内２町の総務課備え付けの申込書で、持参するか郵送で申し込んでください。

申込期間　７月14日（金）から８月15日（火）まで

※持参する場合は土・日曜日を除きます（郵送の場合は８月15日必着）。

※郵送で申込書を請求する場合は、あて名を明記し、120円切手を貼った返信用封筒(角A4号)を必ず同封してください。

申込・問い合わせ先　気仙沼・本吉地域広域行政事務組合事務局
（〒988－0104　赤岩五駄鱈43－2）　☎(22)9111

区分	採用予定	受験資格	第１次試験
消防吏員	6人程度	①昭和60年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方で、高校卒業程度の学力を有するか、平成19年3月末までに卒業見込みの方 ②色力正常で、両眼とも裸眼視力が0.7以上か、矯正視力が1.0以上の方 ③聴力が正常な方 ④その他、職務遂行に支障が無く健康な方	■日時／9月17日(日)午前9時から ■場所／気仙沼・本吉広域防災センター ■試験科目／教養試験・適正検査・体力測定（5種目） ※二次試験の日程は、一次試験合格者にあらためて通知します。

自衛官（平成19年度採用）募集

申込方法　自衛隊宮城地方連絡部登米募集事務所に連絡のうえ、所定の申込用紙で申し込んでください。

申込期間　右の表のとおり。

※採用予定者数や試験日時・場所については、申し込みの際に確認してください。

問い合わせ先

■自衛隊宮城地方連絡部
　登米募集事務所　☎0220(34)2244

■市総務課行政係　☎(22)3401

募集区分		応募資格	受付期間
防衛大学学生	推薦	21歳未満の方で、高校卒業者か平成19年3月末までに卒業見込みの方（その他条件あり）	9月 5日(火)から 7日(木)まで
	一般		9月 8日(金)から 29日(金)まで
防衛医科大学校学生			9月 8日(金)から 29日(金)まで
航空学生			8月 1日(火)から 9月 8日(金)まで
看護学生		24歳未満の方で、高校卒業者か平成19年3月末までに卒業見込みの方	9月 8日(金)から 29日(金)まで
一般曹候補学生		18歳以上24歳未満の方	8月 1日(火)から 9月 8日(金)まで
曹候補士		18歳以上27歳未満の方	8月 1日(火)から 9月 8日(金)まで
2等陸・海・空士	男子		年間を通じて受付しています
	女子		8月 1日(火)から 9月 8日(金)まで
自衛隊生徒		17歳未満の方で、中学校卒業者か平成19年3月末までに卒業見込みの方	11月 1日(水)から 平成19年 1月 9日(火)まで

海上保安大学校・海上保安学校学生（平成19年度採用）募集

申込方法　気仙沼海上保安署に備え付けの申込用紙で申し込んでください。

※インターネットでも申し込みできます。詳しくはお問い合わせください。

申込期間　右の表のとおり。

※試験日時や場所については、申し込みの際に確認してください。

問い合わせ先

■気仙沼海上保安署　☎(22)7084

■第二管区海上保安本部人事課
　☎022(363)0111

区分	採用予定	受験資格	受付期間
海上保安大学校	■約45人	昭和61年4月2日以降に生まれた方。（その他条件あり）	8月24日(木)から 9月 5日(火)まで ※9月5日消印有効
海上保安学校	■船舶運航ｼｽﾃﾑ課程…約70人 ■航空課程…約10人 ■情報ｼｽﾃﾑ課程…約40人 ■海洋科学課程…約10人	昭和58年4月2日以降に生まれた方。（その他条件あり）	7月18日(火)から 8月 1日(火)まで ※8月1日消印有効

『災害に強い漁業地域づくりガイドライン』説明会にご参加ください

「災害に強い漁業地域づくりガイドライン」は、水産庁の「漁業地域防災対策検討委員会」において、気仙沼湾をモデルとし、各分野の専門家からの意見にもとづきまとめたものです。

説明会では、ガイドラインの内容とともに、本市の防災に関する取り組みも紹介します。漁業関係者はもちろん、一般の方でも参加できますので、ぜひご来場ください。

◇日時／７月11日(火)
　午後１時30分から４時30分まで
◇場所／気仙沼中央公民館
◇内容／①ガイドラインの説明
　②本市の防災の取り組み
◇参加料／無料
※事前の申し込みは必要ありません
◇問い合わせ先／
県漁港漁場整備課漁港整備班
☎022(211)2942
市危機管理課防災情報係
☎(22)3402
市水産課漁港漁場係
☎(22)3435

7月は「社会を明るくする運動」強化月間です

社会を明るくする運動」は、全ての国民が犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせて犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

「夜回り先生」講演会を開催

第56回社会を明るくする運動気仙沼市地区実施委員会では、強化月間の取り組みとして、薬物問題に関わり、若者たちの更生に取り組む“夜回り先生”水谷修さんの講演会を開催します。

■日時／７月５日(水)　午後６時30分から
■場所／気仙沼中央公民館
■入場料／無料

問い合わせ先

第56回社会を明るくする運動
気仙沼市地区実施委員会事務局
(市社会福祉事務所内)
☎(22)6600　内線431

7月9日(日)は市農業委員会委員一般選挙の投票日

市農業委員会委員一般選挙は、７月２日(日)に告示され、９日(日)が投票日です。ただし、立候補者の数が選挙区ごとの定数を超えない場合は無投票になります。

投票できる方

平成18年１月１日現在において農業委員会委員選挙人名簿に登録を申請した方で、名簿調製後、本年３月31日で確定した名簿に登録されている方です。

「入場券」で投票所の確認を

投票できる方には、入場券を郵送します。入場券に記載されている投票所をご確認のうえ投票してください。

期日前投票ができます

仕事などで投票日当日に投票できない方は、期日前投票ができます。投票方法など、詳しいことは市選挙管理委員会事務局へお問い合わせください。

問い合わせ先

市選挙管理委員会事務局
☎(22)3459

図書館だより

問い合わせ先

市図書館　☎(22)6778
唐桑分館　☎(32)3130内線552

7月7日 唐桑分館がオープン

市では、7月7日、唐桑公民館2階に図書館唐桑分館を開設します。分館では、幼児からお年寄りまでどなたでも快適に利用していただけるよう、様々なサービスを用意しています。ぜひ一度お立ち寄りください。

■本の借り方と返し方／
本は、簡単な手続きで、一人4冊まで、15日間借りられます。返すときは、カウンターに出してください。閉館の場合は返本ボックスに入れてください。

■開館時間／午前9時から午後5時まで

■休館日／日曜日・土曜日・第4木曜日・祝祭日・年末年始・特別整理期間

唐桑分館では7月7日オープンに向け準備を進めています

おおぞら号も総合支所管内の巡回を開始

図書館分館から遠い方々のために、市内各地区を巡回する移動図書館車（おおぞら号）も、唐桑総合支所管内の巡回を開始します。

4、500冊の本を積み、皆さんの地区を回りますので、利用してください。巡回日とコースなどは下の表のとおりです。

小原木コース

7月7日開始
巡回日／毎月第1金曜日

① 小原木保育園	9：40～10：00
② 小原木小学校	10：10～11：00
③ 高見荘駐車場	11：10～11：40
④ 小原木公民館前	11：45～12：15
⑤ 町屋敷・中村さん宅前	13：30～14：00
⑥ 只越老人憩いの家駐車場	14：20～14：50
⑦ 燦さん館駐車場	15：00～16：00

○おおぞら号の図書・雑誌・紙芝居は、1世帯10冊まで借りられます。
○借りられる期間は、おおぞら号の次の巡回日までです。

中井コース

7月14日開始
巡回日／毎月第2金曜日

① 中井小学校	9：40～11：00
② 鮪立児童館前	11：15～11：45
③ 松圃幼稚園駐車場	13：30～14：00
④ 理容「片桐」広場	14：10～14：40
⑤ 小鯖漁港駐車場	14：50～15：20
⑥ 唐桑ユースホテル前	15：30～16：00

唐桑コース

7月21日開始
巡回日／毎月第3金曜日

① 唐桑小学校	9：30～11：50
② 地福寺駐車場	13：00～13：30
③ 舞根集会場	14：00～14：30
④ 宿浦漁港駐車場	14：50～15：20
⑤ 中集会場	15：30～16：00

7月のおはなし広場

今月のおはなし広場は、22日（土）午前10時30分から11時までです。幼児から小学低学年を対象にした絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。

新着図書

一般室

- 「パズル・パレス」ダン・ブラウン 著
- 「リビングフードをはじめましょう」いとうゆき 著
- 「壊れかた指南」筒井康隆 著
- 「陽気なギャングの日常と襲撃」伊坂幸太郎 著
- 「骨董物語」桐島洋子 著
- 「自転車にのって」マーブルブックス 編
- 「おすそわけおふくわけ」小野藤子 著
- 「あの～、それは違法行為ですけど…」牧野二郎 著
- 「戦争って、環境問題と関係ないと思ってた」田中優 著
- 「ペンギンは歴史にもクチバシをはさむ」上田一生 著

「かならず見つかる星座の本：春の星座を手でさがそう」

藤井旭 著

夜空に輝く星々を、手と指だけを使って直接測り、誰にでも星座が探せる方法を紹介した本です。時間ごとに見える星座を詳しく解説し、星座にまつわる神話や伝説も紹介しています。夏休みは、親子で星の観察にトライしてみませんか？夏の星座編も近日入荷予定です。

児童室

絵本
- 「あっちゃんのはたけ」大西ひろみ 作・絵
- 「やったね！へんてこライオン」長新太 作・絵

文学
- 「シルバーチャイルド：ミロと6人の守り手」クリフ・マクニッシュ 著 金原端人 訳

その他
- 「十歳のきみへ：九十五歳のわたしから」日野原重明 著

おでかけ児童館の様子

7月のおでかけ児童館

おでかけ児童館は、市内の公園や施設に出向き、幼児と親があそびをとおしてふれあう場です。どなたでも自由に参加してください。

■日時／7月12日(水) 午前10時30分から
■場所／市民健康管理センター「すこやか」
■内容／歌・手あそび・お話し・ダンスなど
■対象／幼児と保護者
■問い合わせ先／
古町児童館 ☎(23)4648
赤岩児童館 ☎(22)6879

7月のこどもひろば

こどもひろば
■日時／7月6日(木)・7月20日(木) 午前10時から
■場所／市総合市民福祉センター「やすらぎ」

ふれあいこどもひろば
■日時／7月13日(木) 午前10時30分から
■場所／特別養護老人ホーム「恵潮苑」

問い合わせ先
市教育委員会生涯学習課生涯学習係☎(22)3442

7月の子育てテレホン講座

☎(23)3900

日程	対象	テーマ
7/ 3～ 9	幼児	朝食は一日の命の泉
7/10～17		集団生活で社会性を養う
7/18～23		善悪の区別ができる
7/24～30		思いやりのある子どもに育てる

7月の各種相談

相談は無料で秘密は守られますので、一人で悩まずお気軽にご相談ください。

相談内容	時間	場所	担当
市政・一般相談	月曜日～金曜日 9：00～16：00	市役所市民相談室	市民相談室 ☎(22)3411
登記相談	4日(火) 10：00～12：00	市役所市民相談室	市民相談室 ☎(22)3411
弁護士相談	10日(月) 11：00～15：30 (定員8人・申し込みは3日から)	市役所市民相談室	市民相談室 ☎(22)3411
行政・法律・人権相談	20日(木) 10：00～15：00 (行政・人権は委員宅で毎日)	市地域交流センター	市民相談室 ☎(22)3411
定例人権相談	13日(木) 10：00～15：00	唐桑公民館	市唐桑総合支所総務企画課 ☎(32)4520
定例行政相談	13日(木) 13：00～15：00	唐桑公民館	市唐桑総合支所総務企画課 ☎(32)4520
消費生活相談	月曜日～金曜日 9：00～16：00	市役所市民相談室	市商工課 ☎(22)3437
高年齢者求人・求職相談	月曜日～金曜日 8：30～17：00	高年齢者職業相談室 (市役所第2庁舎内)	市商工課 ☎(22)6600内線524
家庭児童相談	月曜日～金曜日 9：00～16：00	市役所社会福祉事務所	市社会福祉事務所 ☎(22)6600内線445
夫やパートナーからの暴力(DV)相談	月曜日～金曜日 8：30～17：00	市役所内 ※相談専用電話(24)5988	市男女共生推進室 ☎(24)5988
高齢者福祉・介護、生活相談	月曜日～金曜日 8：30～17：00	・地域包括支援センター（市民健康管理センター「すこやか」内） ・地域包括支援センター唐桑分室（保健福祉センター「燦さん館」内）	市地域包括支援センター ☎(21)1212 市地域包括支援センター唐桑分室☎(32)4811
青少年相談	月曜日～金曜日 10：00～16：00	市青少年育成支援センター青少年相談室（中央公民館体育館内）	市青少年育成支援センター ☎(24)0766
ふれあい相談(福祉・生活)相談	月曜日～金曜日 9：00～15：00	気仙沼市社会福祉協議会 (総合市民福祉センター「やすらぎ内」) ※必要に応じ電話相談などを実施	社会福祉協議会 ☎(22)0709 唐桑支所 ☎(31)2051
社会保険相談	5日・12日・19日・26日 9：10～15：30	市地域交流センター	石巻社会保険事務所 ☎0225(22)5115

※相談時間は、正午から午後1時までを除きます。

ふるさと再発見！

徳仙丈山（とくせんじょうさん）

気仙沼市の南西に位置し、本市と本吉町にまたがる標高711mの山です。山頂からの眺めがすばらしく、唐桑半島や南三陸、太平洋が一望できます。

☎また、徳仙丈山はツツジの名所としても知られています。40万株ともいわれるヤマツツジやレンゲツツジが群生しています。５月の下旬頃にはこれらのツツジが見頃を迎え、山一面が燃え立つように赤く染まります。毎年、このツツジを目当てに市外からも多くの方々が訪れています。

☎また、このころには、地元の方々が主催する「徳仙丈つつじ祭り」が開催され、山頂付近で郷土芸能などが披露されます。

☎今年は、冬から春先にかけての寒さの影響で、残念ながら花芽の付きが悪かったようです。

７月の主な行事

●日程などは変更される場合があります。

２日(日)　「いやしの日」イベント

・**時間**／午前10時～
・**場所**／小田の浜

８日(土)　気仙沼・本吉地方リアス・ハイウェイ女性の集い

・**時間**／午後２時～
・**場所**／南三陸町総合体育館文化交流ホール「ベイサイドアリーナ」

１１日(火)　「災害に強い漁業地域づくりガイドライン」説明会

・**時間**／午後１時30分～
・**場所**／中央公民館

７月の納期

▶ 固定資産税・都市計画税（２期）
▶ 国民健康保険税（１期）

７月31日(月)が納期限です

納期限内に納めましょう

※国民健康保険税の納税通知書は７月14日に送付します。
※口座振替の方は残高の確認をお願いします。

古紙配合率100％　白色度70％再生紙　大豆油インキを使用しています

広報 けせんぬま（毎月1日発行）

編集／気仙沼市秘書広報課　〒988－8501　宮城県気仙沼市八日町１丁目１番１号
☎0226(22)6600内線207・208　ホームページアドレス　http://www.city.kesennuma.lg.jp/
Eメール　h-koho@city.kesennuma.lg.jp